

紅葉を楽しむ

大峰

標高 1062.3m

山行実施日

2015年

11月8日

メンバー

H K (L)、
S々木、H
川、H田よ、
H田と、T
中、O栗、S
水つ

大峰には1994年11月13日に初めて登っている。その時に踏みしめた真つ赤なもみじの絨毯が忘れられず、また行ってみたい。

数日前から天気予報とにらめっこ。しかし、どうしても雨が降りたらしい。降水確率は50%を前後してばかり。前日7日の50の山「般若山」のパーティ有志と合流して、キャンプを楽しむ計画だし、翌週に延期しても参加不可能な人が数人いる。かくして小雨決行で出かける。

キャンプ場は登山祭のときに利用した浦山口キャンプ場。テント泊のはずが、管理人の厚意で、大きなログハウスを借りてもらった。代金は一人1500円のまま。ありがたや！鍋を囲み、飲み、語り、夜はふける…

最近の天気予報はホントに憎らしいくらいよく当たる。T中さんがスマホで調べたピンポイント予報どお

り、朝6時から雨。雨脚はそう強くないので、予定通り三峰口駅で8時にO栗車と合流し、栃本広場を目指す。窓外の紅葉が素晴らしい。青空ならばさらに艶やかだろうが、霧にまかれてもそれはそれで、幻想的で荘厳な雰囲気すらあり美しい。

栃本広場から合羽を着て、なだらかな道を落ち葉を踏みしめながら歩く。地面が見えないほど分厚く降り積もった落ち葉、茶色、赤、黄色。以前は鮮やかなもみじの赤の印象が強かったが、20年もたてば変わったか？茶と黄が多いかな。

間もなく展望台のある山頂、もちろん何も見えない。記念写真を撮るところで、雨のため行程断念する。最初の予定の秩父湖〜大黒山〜大峰〜栃本に比べ、なんとあっけない事。

普通嫌われ者の雨だが、雨のもつ



匂い、景色、空気、音…私は楽しんでんだ。
下山後、みんなの山靴には可愛らしいもみじがへばりついていました。
(H K 記)



コースタイム

栃本広場9:10～大峰山頂

9:40～栃本広場10:30